

分析信頼性実務者レベル講習会

「第23回水中の微量金属成分分析」

主催 (公社)日本分析化学会

試験所の認定には、そこで働く分析者の技能を保証する個人別の教育訓練歴や技能試験への参加とその成績の記録が極めて重要な役割を果たすことはご承知のとおりです。本会は、試験所の認定プログラム開発に合わせて、認定に必要とされる教育訓練、技能試験等を念頭において、証明書を発行することで認定作業を支援する計画を遂行し、毎年1回標記講習会を実施し、好評を得ております。

今回は、昨年に引き続き講義のみの受講も受け付けることとしましたので、奮ってご参加ください。

日程

第1講習日：2019年10月25日(金)10時～17時 [講義]

第2講習日：2020年1月24日(金)13時50分～16時40分 [筆記試験、分析結果の評価]

会場 五反田文化会館第1会議室(〒141-0031 東京都品川区西五反田1-32-2, 交通: JR山手線・地下鉄都営浅草線・東急池上線「五反田駅」徒歩3～4分)

対象者 分析実務を担当している技術者。ただし、所属している試験所が分析に必要な機器(特に指定はしませんが、例えば、原子吸光分析装置、ICP発光分光分析装置又はICP質量分析装置など)を保有し、受講者本人が原則として下記の全元素を分析できること。第1講習日(講義)のみの受講も可とする。

目的 分析技能の向上と試験所認定へ向けての個人の技能の確認と技術の修得。

測定試料 環境水(金属成分を環境基準レベル程度に添加した試料)

分析項目 Cd, Se, Pb, Zn, Fe, Cr

受講申込締切 10月2日(水)必着。

定員 30名。(10名未満の場合、中止することがあります。)

受講料 会員(含公益・特別・維持会員)51,000円, 会員外76,000円

第1講習日(講義)のみ受講: 会員(含公益・特別・維持会員)31,000円, 会員外46,000円(税込です)

講習の方法

- 1) 第1講習日: 分析上の問題点や注意事項, 一般的な試料前処理, 測定機器・器具の原理と使い方, 分析値の不確かさについて講義する。分析試料は講義終了後に送付する。
- 2) 分析結果の提出日: 自分の所で行っている分析方法で分析項目にある全元素を分析し, 11月26日(火)までに本会に提出する(全6元素の分析結果に基づいて評価いたします。一部の元素しか分析されない場合は、分析されない元素も評価し、その元素は減点対象となりますのでご承知おきください)。
- 3) 第2講習日: 関連する分析化学の基本的な知識について筆記試験を行うとともに、受講者のデータを基にその評価、解説を行う。
- 4) 第1講習日, 第2講習日の受講, 実技試験, 筆記試験とも受講者本人が受講してください。代理で受講することは認めません(講義のみ受講の場合には、第2講習日に出席する必要はありません)。

判定 上記実技, 筆記試験の受講者及び講義のみ受講された方には受講証を、実技試験と筆記試験に合格された方には修了証書を発行します(講習会終了後に郵送)。筆記試験で合格できなかった受講者には追試の機会も考えております。

なお、本講習会合格者の所属機関が試験所認定を受ける際にはその評価対象とすることが試験所認定機関と本会との間で合意されております。

講習内容

第1講習日 {10:00～17:00}

あいさつ(10:00～10:10) (実行委員長・東京都市大) 平井昭司

1. 分析値の不確かさ—その考え方, 求め方(10:10～11:40) (化学物質評価研究機構) 山澤 賢
 2. 環境水試料の前処理法(12:20～13:15) (環境省環境調査研修所) 藤森英治
 3. 機器分析及び分析装置のポイントとなる使い方
 - 1) 原子吸光分析法(13:25～14:20) (日立ハイテクサイエンス) 白崎俊浩
 - 2) ICP発光分光分析法(14:30～15:25) (島津製作所) 舛田哲也
 - 3) ICP質量分析法(15:35～16:30) (パーキンエルマー・ジャパン) 敷野 修
- 各講師への質問コーナー(16:30～16:50)

第1 講習日閉会挨拶と実技試験の注意点 (16:50~17:00) (実行委員長・東京都市大) 平井昭司

第2 講習日 {13:50~16:40}

筆記試験の説明 13:50~14:00

4. 試験 (14:00~15:30)

5. 相互比較分析の結果評価及び討論 (15:40~16:40) (実行委員長・東京都市大) 平井昭司

受講申込方法 日本分析化学会ホームページの「Navigation」→「講習会・セミナー」→「水中の微量金属成分」ページにある「受講申込書」をダウンロードしてください。以下の項目をご記入のうえ、E-mail に添付してお申し込みください。(1)「第23回水中の微量金属成分分析」と題記し、(2)受講者氏名、(3)氏名ふりがな、(4)年齢、(5)勤務先、職名、(6)連絡先(所属、所在地、郵便・電話・FAX番号、E-mail)、(7)会員区分(会員または会員外、本会会員は会員IDを明記)、(8)受講区分の選択、(11)受講料送金予定日を明記のうえお送りください。(9)、(10)、(12)の項目は記入不要です。(2)(5)は修了証書等の発行に使用しますので正確にご記入ください。会場地図等は会期の一週間前頃にE-mailにてお送りします。なお、電話での申し込みは受け付けません。

送金方法 受講申込をいただきますと、受理通知をお送りします。請求書は受講申込締切後に送付いたしますので指定口座にお振込みください。振込手数料は貴方でご負担ください。なお、受講料の返金はいたしませんのであらかじめご了承ください。

申込・問合せ先 〒141-0031 東京都品川区西五反田 1-26-2 五反田サンハイツ 304号 日本分析化学会「水中の微量金属成分分析講習会」係〔電話:03-3490-3351, FAX:03-3490-3572, E-mail:koms@jsac.or.jp〕